



平成27年度 北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会
兼 平成27年度 全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会北海道予選会開催要項

改訂版

主催 北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会・北海道バレーボール協会
後援 帯広市・帯広市教育委員会・帯広市体育連盟・一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団
管理 北海道高等学校体育連盟バレーボール専門部・北海道高等学校体育連盟十勝支部・帯広バレーボール協会
当番 帯広市総合体育館 第2体育室
 帯広大谷高等学校 (C・D・Eコート) 帯広市西19条南4丁目35番1号 TEL 0155-33-5811
 白樺学園高等学校 (F・G・Hコート) 河西郡芽室町北伏古東7線10番1 TEL 0155-62-7411

1 期 日 平成27年6月16日(火)～6月19日(金)

6月16日(火)	13:00	審判委員研修会	帯広市総合体育館	第2体育室
	14:00	専門委員会議	帯広市総合体育館	第3体育室
	15:00	監督・主将会議	帯広市総合体育館	第2体育室
	16:00	開会式	帯広市総合体育館	第1体育室
6月17日(水)	9:00	競技開始	(予選グループ戦)	
		[女子]	帯広市総合体育館	(A・Bコート)
		[男子]	帯広大谷高等学校	(C・D・Eコート)
		(予定) 抽選会	帯広市総合体育館	第2体育室
6月18日(木)	9:30	競技開始	(ブロック決勝トーナメント戦)	
		[女子]	帯広市総合体育館	(A・Bコート)
		[男子]	帯広大谷高等学校	(C・D・Eコート)
		[男子]	白樺学園高等学校	(F・G・Hコート)
6月19日(金)	9:00	競技開始	(決勝リーグ戦)	
		[女子]	帯広市総合体育館	(Aコート)
		[男子]	帯広市総合体育館	(Bコート)
		競技終了後 閉会式	帯広市総合体育館	第1体育室

2 会場 帯広市総合体育館 (A・Bコート) 帯広市大通北1丁目 TEL 0155-22-7828
 帯広大谷高等学校 (C・D・Eコート) 帯広市西19条南4丁目35番1号 TEL 0155-33-5811
 白樺学園高等学校 (F・G・Hコート) 河西郡芽室町北伏古東7線10番1 TEL 0155-62-7411

3 競技規則 平成27年度 公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則による。

4 参加資格

- 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加の資格を得た者。(全道高校体育大会基準による)
- 北海道バレーボール協会登録チーム・公益財団法人日本バレーボール協会個人登録選手であること。
- 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。
- 平成8年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
- 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
- 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
- 参加資格の特例
 - 上記(1)に定める生徒以外で(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - 部員不足による合同チームの大会参加を認める。
 [大会参加資格の別途規定]
 - 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
 - 以下の条件を具備すること。
 - 大会参加資格を認める条件
 - 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
 - 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - 大会参加に際し守るべき条件
 - 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

5 チーム構成

- チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、引率教員1名、選手18名以内とする。
- 課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。
- 監督は当該学校の教職員とする。
- コーチは原則として当該学校の教職員とするが、特に当該学校長の委嘱を受けたもので、専門部長に文書をもって5月末日までに届け出たものを認めることがある。
- マネージャーは、当該学校の教職員もしくは生徒でなければならない。

- 監督、コーチ、マネージャーのいずれかに、専任教諭が含まれていない場合は、引率責任者として専任教諭をおこななければならない。(引率教諭とは、教諭、助教諭、常勤講師である)
- 参加申込書に記載された監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は監督・主将会議の際、最終エントリーにより届け出なければならない。それ以降は認めない。
- 資格違反は、発見と同時にそのチームを失格とする。また、違反の事実が試合終了後に発見されたときは時効とする。ただし、以降の処置については、審議の上、専門部から通告する。

6 代表チーム数

- 男子支部総数を19、女子支部総数を26とし、専門部の裁量を男女とも3とする。過去3年間(平成23～25年)の全道大会出場チーム総数の平均を予選出場総数に対する支部予選出場割合により各支部に割り当て、次に専門部の裁量により、直近の過去3年間(平成24～26年)の出場校数に基づいて割合を計算し、男女3チームずつを選出する。上記の手順により、平成27年度の各支部の代表校を次の通りとする。

	函館	室蘭	小樽	札幌	空知	旭川	名寄	十勝	北見	釧根
男子	2	2	1	8	1	2	1	1	2	2
女子	3	3	1	8	2	3	2	2	3	2

- 開催支部はさらに1チーム出場可とする。(原則として当番校とする)
- 全国大会には、男女各2チームを代表とする。

7 競技方法

- 1日目は4～3チーム1グループによる予選グループ戦、2日目は4ブロック決勝トーナメント戦、最終日は男女決勝リーグ戦とする。
- 各試合の開始時間をあらかじめ設定する。
- 大会使用球は、男子モルテン[V5M5000]、女子ミカサ[MVA300]とする。

8 組み合わせ

- 予選グループ戦事前抽選会議 平成27年6月5日(金) 13:00 北海道帯広三条高等学校会議室
- ブロック決勝トーナメント戦は、直接抽選とするが、シード、地区シードを行う。
- シードはシード委員会による。シード委員は、委員長、副委員長、委員若干名として、道専門部指名とする。

9 参加申込

- 大会要項・大会参加申込様式のダウンロード 北海道帯広三条高等学校HP obihirosaniyo.hokkaido-c.ed.jp
- 申込方法 ①「参加申込書(押印済み)」、「JVA MRSチーム加入選手一覧」、「2015北海道高等学校体育大会バレーボール競技大会参加チームへのお願い」の3枚を当番校へ郵送すること。
 ②プログラム記載用選手名簿を下記メールアドレスへ添付して送信すること。
 送信先:「y.suzuki@hokkaido-c.ed.jp」
- 申込先 〒080-2473 帯広市西23条南2丁目12番地 北海道帯広三条高等学校内
 平成27年度 北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 事務局 立浪 哲也 宛
 TEL: 0155-37-5501 FAX: 0155-37-5503 携帯: 090-1527-2172
- 申込期限 平成27年6月2日(火)

10 参加料

参加申込書にある記載選手人数分(1名1,500円、マネージャーは含まない)を下記の銀行口座に振り込むこと。なお、入金後の記帳にはチーム名が分かるように手続きをすること。(例 帯広三条男子)
 [参加料振込先] 帯広信用金庫 つつしが丘支店 普通預金 口座番号 0148369
 北海道帯広三条高等学校 校長 橋本 達也

11 表彰

- チーム表彰 優勝、準優勝、3位、4位
- 個人表彰 ベスト14(男女)
- 優勝監督賞

12 諸会議

- 予選グループ戦事前抽選会 平成27年6月5日(金) 13:00 北海道帯広三条高等学校 会議室
- 北海道高体連バレーボール専門委員会 平成27年6月16日(火) 14:00 帯広市総合体育館 第3体育室
- ブロック決勝トーナメント戦抽選会 平成27年6月17日(水) 16:30 予定 帯広市総合体育館 第2体育室

13 連絡事項

- 胸章については監督は㊦、コーチは㊧、マネージャーは㊨、引率教員は㊩、キャプテンはユニフォームと異なる色の2cm×8cmのマークを、身体中央胸番号の下につける。
- JVA育成該当選手は、ワッペンをユニフォーム左上腕部に着用すること。
- 競技者番号は1～18とし、胸部の高さは最小限15cm、背部の高さは最小限20cmのものを着用し、明瞭で区別できるように、見やすく身体中央部につける。
- チームは色の異なる2種類のユニフォームを用意しなければならない。
- 練習のための外運動靴と内運動靴を区別して持参すること。
- 予選グループ戦・ブロック決勝トーナメント戦の補助記録員・ラインジャッジ・点示は参加チームにおいて行うこととする。(男女決勝リーグ戦は除く)
- 今大会の男女ベスト4のチームを第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道代表決定戦の推薦とする。
- 今大会の優勝・準優勝チームを第9回天皇杯・皇后杯全日本6人制バレーボール選手権北海道ブロックラウンドへ推薦する。